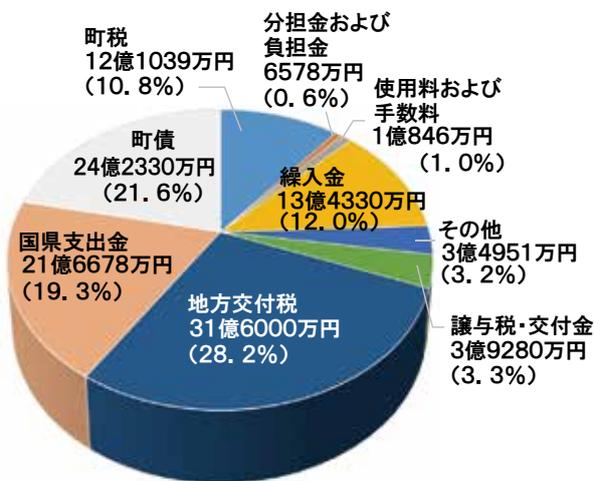


4年度一般会計予算

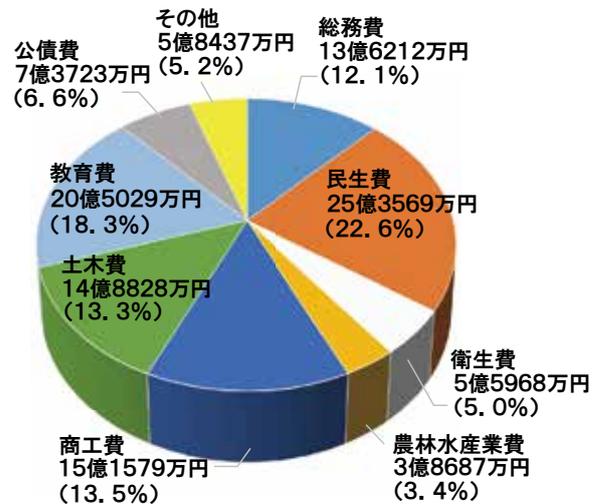
新・道の駅や新校舎など 総額112億2036万円

一般会計予算

《歳入》



《歳出》



※グラフの中の額は、端数処理の関係から構成割合が合わない場合があります。

4年度予算について、予算特別委員会（菊地光明委員長）を設置して3月14日、16日、17日に審議しました。

一般会計では、歳入歳出それぞれ112億2036万3千円となり、前年度当初予算との比較では、14億7244万9千円、率にすると15.1%の増となりました。増額となった主な要因は、新・道の駅整備や山田小学校新校舎建設など、大規模な施設の建設費が計上されたことによるものです。

予算特別委員会での集中的な審議の結果、一般会計など全8会計を原案のとおり可決しました。予算特別委員会の審議内容は7～8ページをご覧ください。

各会計の予算額と増減率

会計名		4年度予算額	増減率
一般会計		112億2036万円	15.1%
特別会計	国民健康保険	21億5147万円	4.0%
	後期高齢者医療	2億913万円	8.5%
	介護保険（事業勘定）	18億9079万円	△1.3%
	介護保険（サービス事業勘定）	370万円	56.6%
	漁業集落排水処理事業	1億6984万円	11.1%
	公共下水道事業	4億8940万円	△0.5%
水道事業会計	収益的支出	3億7707万円	0.6%
	資本的支出	2億6036万円	15.4%

※1万円未満切り捨て

※表中の額は、端数処理の関係から増減率が合わない場合があります。